

様式第2号（第5条関係）

平成28年 1月15日

出張報告書

栗山町議会議長 鶴川和彦様

栗山町議会議員 藤本 光行



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成27年11月12日 ～ 平成27年11月14日まで
- 2 旅行先 東京都
- 3 目的 研修会参加のため
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	平成27年11月 12日 14:00～16:30 13日 10:00～16:30
視 察 先	財政問題特別講座Ⅱ（於 アットビジネスセンター東京駅）
調査事項	研修会参加
対 応 者	講師 森 裕之 立命館大政策科学部教授
1. 視察目的 2. 視察内容 ① 背景 ② 特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 （感想、政策提 言、課題など）	1 議員資質の向上をめざし自治体財政についての講義を受講した。 2 地方財政と公共事業についての研究者である講師による自治体財政の講習会。 三つの講義を受講し、それぞれ表題は 「自治体財政をめぐる課題」 「地方財政制度と基本的な仕組み解説」 「財政指標と自治体財政の課題」である。 4 自治体財政の基本を具体的項目をあげながらわかりやすく解説され、大変勉強になった。 予算や決算、歳入と歳出についての基本においては、改めて学習することができたし、より深い解説により再認識させられる項目も多かった。 自治体財政は地方自治体運営そのものであることから財政について基本から学ぶことは、議会による監視機能の充実には欠かせないことであり、この研修で得た知識を基に予算、決算等の議論に生かしていきたい。

日 時	平成27年11月14日 10:00～12:00
視 察 先	調布市議会及び調布市施設
調査事項	調布市市議会の議会改革の現状（議会報告会など）と 市民活動支援センター、子ども家庭支援センターの視察
対 応 者	調布市議会議員 大河みとこ氏
1. 視察目的 2. 視察内容 ① 背景 ② 特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 （感想、政策提 言、課題など）	1 他議会における議会改革の現状視察を聞いたり、お互いに意見交換を行って今後の議会運営、議会改革に役立てる。 都市部の子ども支援施設の現状やサービスなどを視察し、子育て支援の在り方について学習する。 2, 4 調布市市民プラザあくろす内の会議室において、大河議員に議会の現状や課題について説明を受け、その後懇談した。 調布市では平成25年に議会基本条例を制定していて、議会報告会は年に一度一会場で行っている。 都市部の議会であるためか報告会参加者は60人ほどとそう多くはないが、出席者は自治に関心の高い方が多い様。 議会側の発表の仕方はパソコンを使つての投影方式であり、参加者への理解促進のためには良い方法と感じた（会場の設備にもよる）。 報告は各常任委員会ごとに行うようで、これも報告内容の充実には良い方法ではないか。 議会改革全般については議員間の温度差が多少あるのではないか。 他の自治体議会の現状を聞き比較することは自らを省みるうえでとても参考になる。自戒も含めて住民のためになる議会改革の在り方や手法を考えるとともに、議会議員全体の意識の醸成が大事だと感じた。 施設見学においては、市職員の方から説明を受けた。 財政力のある自治体であるから施設自体もサービスも大変充実しており、利用者で溢れていた。子供の一時預かりや一泊での預かりなどがとても充実していたのが印象的。 サービスの充実はもちろん必要だが、たくさん子ども達が暮らす町づくりをどう進めるかということの方が頭をよぎった視察になった。